

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

型名	ドライバードリル ACDD-300	お買い上げ日	保証期間
		年 月 日	お買い上げ日より 6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。		

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ニ) 定格時間以上のご使用、または定格時間内であっても激しい連続作業でご使用になった場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書に販売証明書やレシート等、お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 本書に記入のあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談ください。
- 保証期間経過後の修理や部品取り寄せについてはお買い上げの販売店にご依頼ください。

お客様
相談窓口

☎ 03-3252-8861

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00
(土日祝日及び弊社休日を除く)

修理及び別売品の購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。左記相談窓口では直接対応できません。あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

本社

〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町11番地
TEL: 03-3252-8861

修理工場

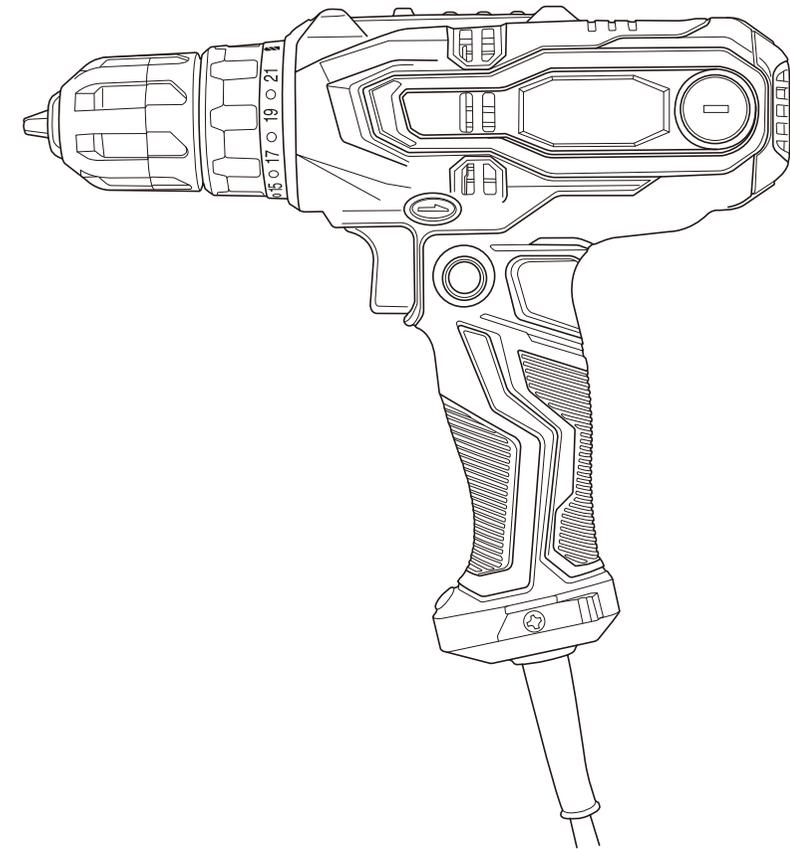
〒340-0002
埼玉県草加市青柳6-30-9
TEL: 048-931-4151

ホームページ

<https://www.shinko-ss.co.jp>



ドライバードリル ACDD-300 取扱説明書



二重絶縁

家庭用

本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

このたびはドライバードリルをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「⚠警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※国本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

⚠ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
 - ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
 - ・ コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
 - ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
 - ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
 - ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
 - ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

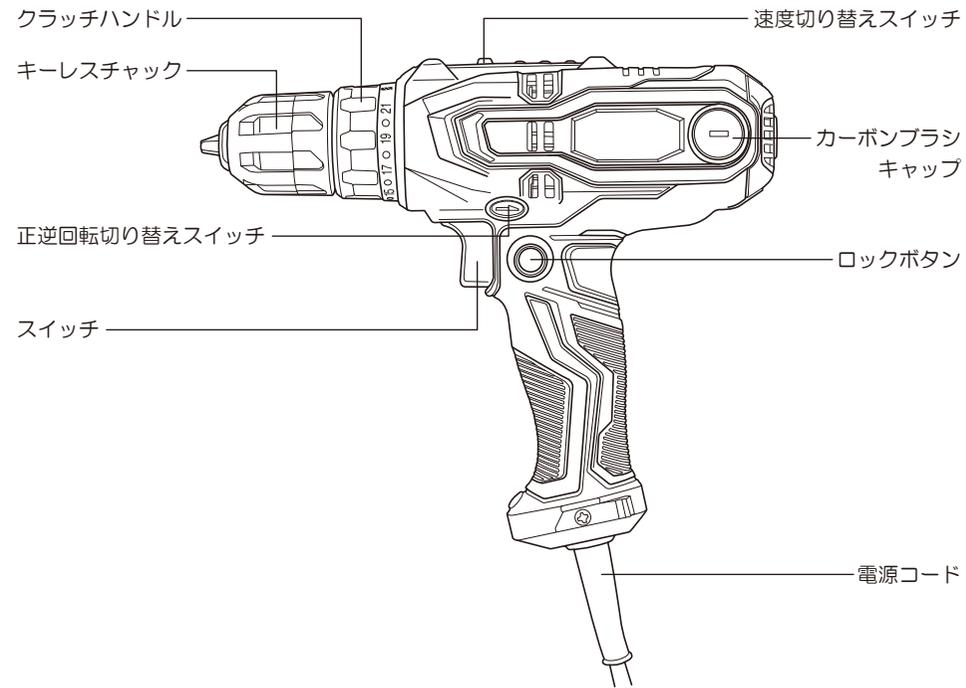
ドライバードリル使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ドライバードリルについて、さらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 使用電源はAC100Vの電圧でご使用ください。それ以外の電圧で使用すると正常に動作せず本機が破損する恐れがあります。
- 電源プラグを差し込む前に本機のロックボタンが解除されていることを確認してください。ロックボタンが入ったままで差し込んだ瞬間に動作して思わぬ事故の原因になります。
- 本機を使用するときは安全のため長ズボン、長袖シャツ、保護メガネを着用してください。
- 雨の中、湿気のある場所では使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。
- ガソリン、シンナー等の可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。火災や爆発の恐れがあり危険です。
- 使用する前にビットが正確に固定されていることを確認してください。正確に固定されていないと使用中にビットが外れて思わぬ事故の原因になります。
- 使用前に加工材を作業台などにしっかりと固定してください。手で押さえるなどで加工材が動いてしまうと加工の精度が落ちるばかりか思わぬ事故の原因になります。
- 作業中、ビットや切りくず、加工材が摩擦熱で高温になりますので触れる際は気をつけてください。
- 作業中にビットが加工材に食い込んでロックすることがあります。ロックしたときは直ちにスイッチを切り、加工材からビットを抜いてから再度作業してください。ロックしたまま本機を無理に動かすと過負荷により本機の故障の原因になります。
- 壁、床、天井などに穴をあけるときは電線や配管などが無いか確認してから作業をしてください。
- 特殊なビットを使用するなど、本機の最大トルクを超えるような負荷をかける作業はしないでください。過負荷により故障の原因になります。
- 動作中に正逆回転を切り替えたり速度切り替えを行わないでください。いずれも故障の原因になります。
- 使用中、本機の調子が悪くなったとき、異常が発生したときは直ちにスイッチを切り電源プラグを抜いて作業を中止してお買い上げの販売店もしくは弊社に連絡してください。

部品の名称



用途

- 金属、アルミ、木材、プラスチック等の穴あけ
- ネジ締め、ゆるめ
- タップ(ネジ)切り

付属品の明細

- ドライバービット
 - ドリルビット 2.0mm
 - ドリルビット 4.0mm
 - ドリルビット 6.0mm
 - ドリルビット 8.0mm
- 各1本

延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25 mm ²	15 m
2.0 mm ²	20 m

団ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

仕様明細

型 式	ACDD-300	
電 源	100V	
周 波 数	50/60Hz	
消 費 電 力	300W	
電 流	2.5A	
無負荷回転数	低速	0~480min ⁻¹
	高速	0~1,800min ⁻¹
最 大 ト ル ク	40N・m	
ク ラ ッ チ 数	21段+ドリルモード	
穴あけ能力	鉄工	φ9mm
	木工	φ25mm
ネ ジ 締 め 能 力	木ネジφ5.1×40mm	
チ ャ ッ ク 能 力	0.8~10mm	
電 源 コ ー ド 長	2.0m	
質 量	1.2kg	
定 格 時 間	20分	

※本機は改良のため、予告なしに仕様変更することがあります。

※穴あけ能力、ネジ締め能力の数値は目安です。使用状況や条件により異なります。

ご使用前の準備

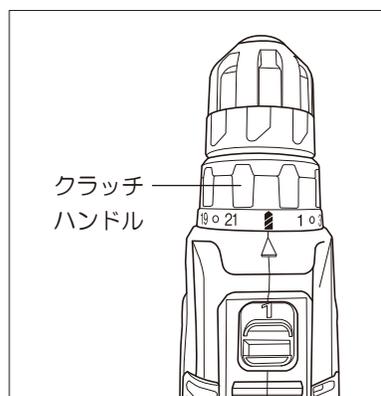
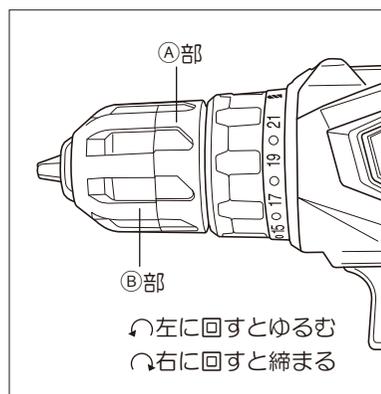
■キーレスチャックについて

- キーレスチャックのA部を手で押さえながらB部を回すことでチャックの爪が開閉します。左に回すとチャックの爪が開き、右に回すと閉じます。
- チャックの爪をビットの直径ギリギリに広げてビットを差し込むとビットの中心を捉えて正確に固定できます。

☞キーレスチャックの開閉を本機の回転で行うと必要以上に回転することでチャックが壊れる可能性がありますので必ず人力で行ってください。

■クラッチハンドルについて

- ネジ締めの際に必要な以上のトルクで締め付けるとネジ頭が削れてネジが壊れてしまいます。このような場合はクラッチハンドルを回して適正な締め付けトルクに調整してください。
- 本機上部に三角形の印(△)が刻印されています。印にクラッチハンドルの数字を合わせる事で締め付けトルクを調整できます。
- クラッチは1(最小トルク)から21(最大トルク)まで21段階あり、設定された締め付けトルク以上の負荷がかかるとクラッチが働いて回転しなくなります。
- クラッチハンドルの21の右はドリルの印です。この印に合わせてクラッチが働かないドリルモードになります。ドリルでの穴あけはドリルモードで行ってください。



■正逆回転切替えスイッチについて

- 正逆回転切り替えスイッチは本機左右側面に付いています。本機を上から見て右側のスイッチを押すと正回転、左側のスイッチを押すと逆回転となります。

☞本機動作中に逆回転させると故障の原因になりますのでお止めください。

■ロックボタンについて

- 本機を連続回転状態にするときはスイッチを引いた状態でロックボタンを押してください。スイッチから手を離しても動作し続けます。
- 連続回転を止めるときは再度スイッチを引くとロックボタンが解除されて動作が止まります。

■LEDライトについて

- 本機にはLEDライトが付いており、動作中は常に点灯します。
- ☞LEDライトの光を直接見ないでください。光量が強いため目を痛める原因になります。

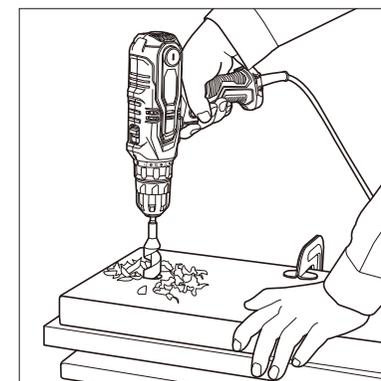
■ビットの取付けについて

- 本機は最大10mmまでの丸軸及び六角軸のビットを取り付け可能です。
- ☞使用直後のビットは非常に熱くなっております。やけどの原因になるので絶対に素手で触らないでください。

作業方法

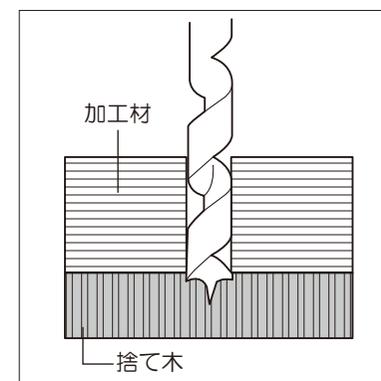
■木材への穴あけ

- 穴を開けたい箇所にドリルの先端をあてたらスイッチを軽く引きドリルをゆっくり回転させて凹みを付けてください。
- 改めて凹みにドリルの先端をあてたら本機の位置を意識しながら垂直に穴をあけていきます。
- 加工材の下に不要な木材(捨て木)を敷いて一緒に穴をあけると加工材の裏側も綺麗に仕上がります。
- 硬い加工材に穴をあける場合は先の下穴をあけることで加工材が割れたりドリルが斜めに掘り進むのを防ぐことができます。



■金属への穴あけ

- 金属への穴あけはセンターポンチで穴あけ位置にくぼみを付けるとドリルが滑らずに正確な穴あけが可能です。
- 金属への穴あけはドリルの先端が摩擦で高熱になります。摩擦を減らすため加工材とドリルの接触面に切削油を塗布してください。

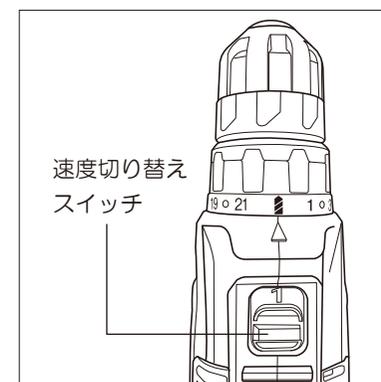


■ネジ締め、ネジ緩め

- ネジ頭の破損を防ぐため、クラッチハンドルを適切な段に合わせてください。不明な場合はクラッチハンドルを1から1段ずつ大きいクラッチに変えて適正な段に合わせてください。
- ネジが太い場合も下穴を開ける事で加工材が割れたりネジが入っていかない事を防ぐことができます。

■回転速度の切り替え

- 速度切り替えスイッチを1側にスライドさせると低速、2側にスライドさせると高速で回転します。
- ☞速度の切り替えは回転が完全に止まってから行ってください。回転中にスイッチを切り替えるとモーターに負荷が掛かり故障の原因になります。



速度切替えスイッチの位置	回転速度	締め付け力	適正作業
1	遅い	強い	負荷の高い作業
2	速い	弱い	負荷の低い作業

ネジの下穴径について (参考)

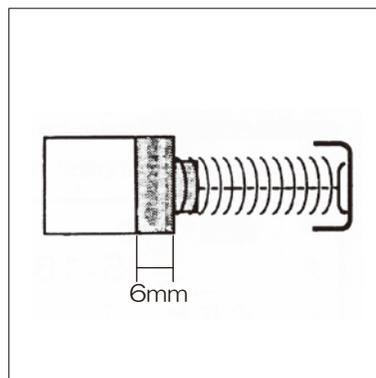
- ネジの下穴径は少し小さくあけてネジ(タップ)を切ってください。
- 木ネジは少し穴をあけて木ネジをねじ込みますと木が割れません。
- 材料の材質(かたさ)により、多少異なりますが下穴径の表を参考にしてください。

メートルネジ		木ネジ	
ネジの呼び径	下穴の径	ネジの呼び径	下穴の径
M2×0.4	1.65	3.1	2.0~2.2
M3×0.5	2.57	3.5	2.2~2.5
M4×0.7	3.36	3.8	2.5~2.8
M5×0.8	4.26	4.5	2.9~3.2
M6×1	5.08	5.1	3.3~3.6
M7×1	6.08	5.5	3.6~3.9

保守、点検について

■カーボンブラシの交換について

- カーボンブラシは消耗品です。ある程度本機を使用して本機内部の火花が大きくなったり、回転が遅くなったらカーボンブラシの消耗が原因です。本機側面のカーボンブラシキャップを回して取り外し、中のカーボンブラシを確認してください。
- カーボンブラシの長さが6mmほどに摩耗していたら交換の必要があります。カーボンブラシは左右同時に削れていきますので必ず左右同時に交換してください。
- 交換用カーボンブラシはお近くの販売店で取り寄せ注文をしてください。



■お手入れについて

- 使用後は乾いた柔らかい布、石けん水で濡らした布等で本体の汚れを拭き取ってください。☞シンナーなど揮発性油などは使わないでください。また水洗いも絶対にしないでください。
- 保管は高温にならず湿気の少ない、お子様の手の届かない場所に保管してください。

よくあるご質問

動かなくなったのですが

- 電源プラグが抜けていないか確認してください。
- 電源プラグを直接コンセントに接続して動いた場合は延長コードが原因です。延長コードが長すぎたり、ドラム式でコードを巻いた状態ですと電圧不足で動かない場合があります。
- 本機を押しつけ過ぎたり定格時間を越えたご使用では、過負荷による温度上昇によりモーターが止まる場合があります。再度使用する場合は完全に本機の温度を冷ましてからご使用ください。特に夏場は外気温が高いので使用時間が短くなる傾向があります。
- 上記のいずれにも当てはまらない場合は故障の可能性があります。お買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

クラッチハンドルが硬くて回せないのですが

- 出荷段階でまれにクラッチハンドルが硬い場合があります。特に冬期で外気温が低いときはプラスチックが収縮して硬くなる傾向があります。この場合は外気温が低い場所で少しおいてください。

ビットの先端が振れるのですが

- チャックの爪が正確にビットを捉えてないとビットの先が振れる場合があります。チャックの締め付けを調整してください。まれにビット自体が曲がっていて先端が振れる場合がありますのでビットを交換してテストしてみてください。

本体内部から火花が見えるのですが

- モーターの特性として火花が見えることがありますが、使用には問題ありません。また、ある時を境に急に火花が見えるようになってきたときはカーボンブラシが限界まで摩耗している可能性があります。本書に従ってカーボンブラシを確認してください。

動作中に焦げ臭い匂いがした、煙が出た

- モーターが焼き付いている可能性があります。ただちにスイッチを切り本体を冷ましてください。